

エコアクション21 環境活動レポート

トライアル期間 2015年5月1日～2015年7月31日



株式会社パソコンファーム

発行日 2015年8月20日

1. 会社概要

1) 事業所及び代表者名

株式会社 パソコンファーム

代表取締役 高橋 大介

2) 所在地

本社

住所: 〒341-0004 埼玉県三郷市上彦名 296-2

電話: 048-999-5091

環境管理責任者: 高橋大介

連絡先: 048-999-5091

東京支店

住所: 〒113-0034 東京都文京区湯島 1-12-5 小安ビル 2F

電話: 03-5826-4133

大阪支店

住所: 〒546-0024 大阪府大阪市東住吉区公園南矢田 2-16-16

電話: 06-6696-1320

3) 設立、資本金

設立: 2008 年 4 月 1 日

資本金: 9,800 万円

4) 事業規模

事業規模	単位	2012 年 3 月期	2013 年 3 月期	2014 年 3 月期	2015 年 3 月期
売上高	百万円	305	236	445	639
従業員	人	29	27	31	41
床面積(本社)	m ²	894.16	894.16	894.16	894.16

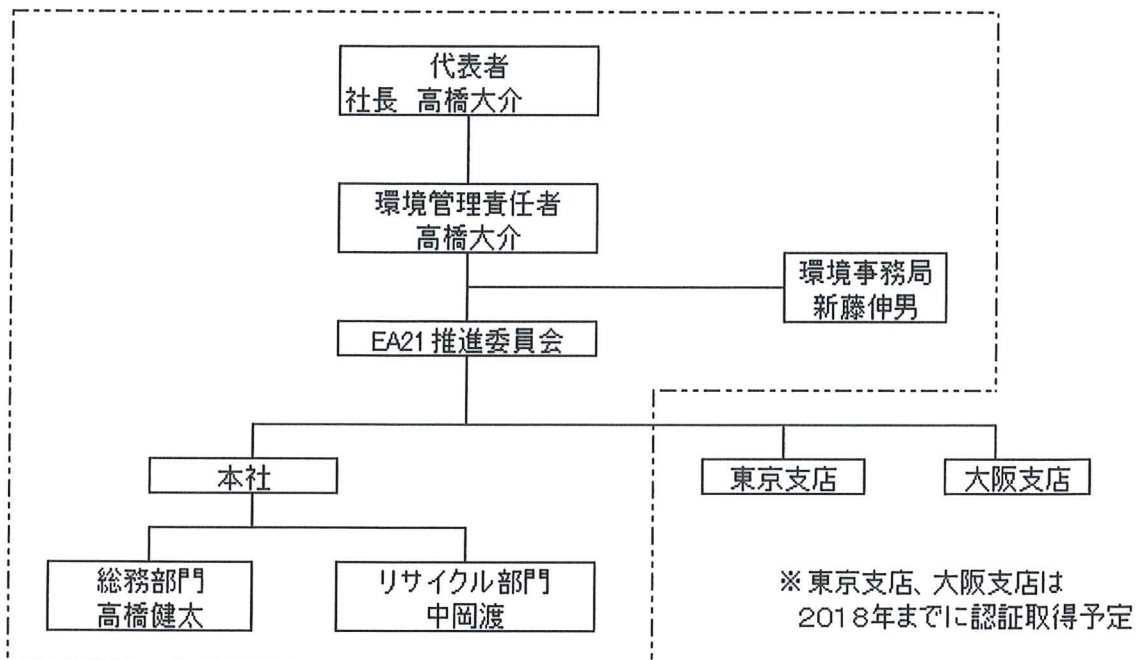
5) 認証登録範囲

住所: 埼玉県三郷市上彦名 296-2

活動: パソコン及びパソコン周辺機器のリユース・リサイクル事業

6) 組織図

破線枠内が今回の認証・登録範囲とする。



環境経営システム 役割・責任・権限表

	役割・責任・権限
代表者(社長)	・環境経営に関する統括責任。 ・環境経営システムの実施に必要な、人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備。 ・環境管理責任者を任命。 ・環境方針の策定・見直し及び全従業員への周知。 ・環境目標・環境活動計画書を承認。 ・代表者による全体の評価と見直しを実施。 ・環境活動レポートの承認。
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理。 ・環境関連法規等の取りまとめ票を承認。 ・環境目標・環境活動計画書を確認。 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告。 ・環境活動レポートの確認。
環境事務局	・環境管理責任者の補佐、EA21 推進委員会の事務局。 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施。 ・環境目標、環境活動計画書原案の作成。

	・環境活動の実績集計。 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成。 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施。 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口。 ・環境活動レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)
部門長	・自部門における環境経営システムの実施。 ・自部門における環境方針の周知。 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施。 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告。 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理。 ・自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成テスト、訓練を実施、記録の作成。 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施。
全従業員	・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚。 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加。

7) 事業内容

パソコン及び家電のリユース・リサイクル

8) 廃棄物許認可内容(収集運搬)

自治体	許可番号	許可年月日	有効年月日	取扱い廃棄物の種類
埼玉県	01100167905	平成 24 年 10 月 12 日	平成 29 年 10 月 11 日	廃プラスチック類 紙くず 木くず 繊維くず 金属くず ガラスくず・コンクリートくず(がれき類を除く)及び 陶磁器くず がれき類
神奈川県	01400167905	平成 24 年 9 月 25 日	平成 29 年 9 月 24 日	
千葉県	01200167905	平成 24 年 10 月 11 日	平成 29 年 10 月 10 日	
東京都	13-00-167905	平成 24 年 10 月 1 日	平成 29 年 9 月 30 日	

なお、許可取得後、収集運搬の実績は 1 回もありません。

9) 登録車輛

車体形状	台数
アームロール	1 台
4tトラック	1 台
ワンボックス	2 台
乗用車	1 台

2. 環境方針

＜環境理念＞

株式会社パソコンファームでは、深刻化する環境問題に対し、リユース・リサイクルを行う事業活動を通して、不要品を廃棄することなく、必要とする方へ結びつけ、事業活動を推進・拡大し「ゴミゼロ社会」を目指し社会に貢献いたします。

＜環境保全への行動指針＞

1. 次の事項について環境目標・活動計画を定め、継続的な改善に努めます。

- ①リユース・リサイクル活動を推進・拡大
- ②二酸化炭素排出量の削減
- ③廃棄物の削減及び再資源化の推進
- ④排水量の削減
- ⑤グリーン購入の推進
- ⑥製品・サービスの環境配慮
- ⑦社会貢献

2. 環境関連法規制を遵守します。

3. 全従業員にこの環境方針を周知します。

4. 環境への取り組みを環境活動レポートとしてとりまとめ公表します。

制定日:2015 年 4 月 3 日

株式会社パソコンファーム

代表取締役 高橋大介

3. 環境目標・計画

3-1 目標(中長期)

環境目標	基準年実績 2013年	2015年	2016年	2017年
訪問回収件数	3,724 件	11,900 件	13,965 件	14,896 件
電力	184.4kWh/h	182.6kWh/h	181.6kWh/h	180.7kWh/h
ガソリン	6.00km/L	6.24km/L	6.30km/L	6.36km/L
CNG	6.00km/L	6.18km/L	6.24km/L	6.30km/L
CO2 削減	10.9kg-CO2/h	10.8kg- CO2/h	10.7kg- CO2/h	10.7kg- CO2/h
グリーン購入	30%	35%	40%	45%
水	132.00 m ³	130.68 m ³	130.02 m ³	129.36 m ³
廃棄物	517kg	507kg	502kg	496kg

※平成 26 年 12 月 5 日環境省発表、東京電力実排出係数(0.530kg-CO2/kWh)を使用しています。

※電力については、《電力使用料÷稼働時間》により算出しています。

※ガソリン、CNGについては、燃費を算出しています。

※CO2については、《CO2排出量÷稼働時間》により算出しています。

※グリーン購入率については、紙・事務用品・消耗品に絞り《グリーン購入額÷全体購入額》により算出しています。

3-2 計画

環境目標	取り組み内容
訪問回収件数	・営業部の設置 ・無料訪問回収キャンペーンの実施
CO2	電力
	・室内温度の管理(冷房時 28℃、暖房時 20℃)
	・エアコンフィルターの清掃(使用期間に月 1 回)
	・エアコン室外機の清掃(使用期間に月 1 回)
	ガソリン
	・燃費を把握し、燃費意識の向上
	CNG
	・エコドライブ10のすすめの実施
グリーン購入	・環境関連マーク(基準)のついた商品購入の推奨
水	・節水啓発 POP の維持管理
	・漏水チェック
廃棄物	・事務所からでるゴミの削減

3-3 結果・評価

環境目標		単位	基準	目標	実績	評価	評価及び次年度の対策
			2013 年 5 月～7 月	2015 年 5 月～7 月			
訪問回収件数		件	768	2,688	2,946	○	訪問回収件数は、基準年度に比し 383.6%増加し、目標達成することができた。
CO2	電力	kWh/h	14.2	14.1	12.2	○	室内温度設定については、掲示及び朝礼等での啓蒙活動をすることで、エアコン清掃については、エアコン清掃スケジュール表により確認することで、徹底することができた。電力消費 電力消費量は、基準年度に比し 126%増加しているが、稼動時間当たりの電力消費量は 2(KWh/h)減少した。 次期：室内温度設定の徹底。 エアコンの清掃の徹底。
	ガソリン	km/L	6.00	6.24	6.49	○	給油の都度、走行距離を記録して、燃費の把握及び意識向上に務め目標に対し 104%達成しました。 次期：引き続き「エコドライブ10のススメ」の実施。
	CNG	km/L	6.00	6.18	6.56	○	6月中旬より活動開始しました。 出荷先の都合により待たされる場合は必ずエンジン停止などを率先して行い、達成率は 106%でした。 次期：引き続き「エコドライブ10のススメ」の実施。
CO2 削減		kg-CO2/h	10.9	10.8	9.7	○	二酸化炭素排出量の削減については、基準年度に比し 107.6%増加しているが、稼動時間当たりの二酸化炭素排出量は 1.2(kg-CO2/h)減少し、計画通り実施できた。 次期：取組を継続する。

グリーン購入	%	30	35	34.7	×	グリーン購入を意識させたが、グリーン購入の対象製品が見当たらない購入品があったため達成率は99%に終わった。 次期: グリーン購入対象製品が見つかるまで、購入担当者が継続して探していく。
水	m ³	44.00	43.56	39.00	○	POPの掲示により節水を意識させ、結果として達成率111%、4.56 m³削減することができました。ただし7月に入り猛暑日が続く散水をする回数が増えたため、成果がでにくくなった。 次期: 節水行動呼びかけの継続。
廃棄物	kg	129	127	86	○	事業所から出るゴミの削減については、従業員への声掛けによりゴミを持ち込みが減り、結果として、達成率142%、50kg削減することができました。 次期: 継続して声掛けを行う。

4. 環境関連法規遵守状況及び違反、訴訟等の有無

廃棄物処理法、市廃棄物処理と再生利用条例		実施状況	評価
排出事業者			
許可業者と契約し、委託しているか		契約している	○
市の分別基準を遵守しているか		廃棄物の処理及び再利用並びに資源物の持ち取り防止に関する条例	○
収集業者と処分業者と個別に契約しているか		契約している	○
委託品目が許可されているか		廃プラが許可されている	○
B2票、D票は90日以内に、E票は180日以内に返っているか		戻ってきている	○
マニフェストを5年間保管しているか		2009年 11月から保管している	○
毎年6月末日までに、前年度4月～3月分の廃棄物管理票交付等状況報告書を提出しているか		2015年10月15日提出した	○
種類、管理者名、保管量を表示しているか		表示している	○
飛散、流出、悪臭がない様にしているか		フレコンバックに入れている	○
資源有効利用促進法		実施状況	
(廃パソコン、廃携帯電話の回収をメーカーに依頼したか)		トライアル期間中対象商品はありません	○
自動車リサイクル法		実施状況	
(自動車リサイクル券があるか)		リサイクル券を確認済み	○
廃車時に自動車引取業者に渡したか		トライアル期間中対象事象はありません	○
家電リサイクル法		実施状況	
家電品を廃棄するときに料金を支払い、リサイクル業者に渡したか(家電リサイクル券があるか)		トライアル期間中対象商品はありません	○
土壌汚染対策法		実施状況	
土壌の汚染状況を測定したか		売買契約(重要事項説明書・物件状況報告書) 確認	○
土壌は基準値以内か (例:鉛、六価クロム、トリクロロエタン、テトラクロロエチレン等)		指定区域に存していない	○
騒音規制法		実施状況	
作業場	特定施設の設置・変更届を行っているか	コンプレッサー1台保有(4kWのため対象外)	○

フロン排出抑制法		実施状況	
業務用エアコン、冷凍機器類を廃棄するときに、登録しているフロン回収業者に回収させたか		トライアル期間中対象商品はありません	○
簡易定期点検		2015/7 月に実施	○
定期点検		3年以内に実施予定	○
フロンmanifestoを3年間保管しているか		期間中対象商品はありません	○
グリーン購入法		実施状況	
(グリーン購入に積極的に取り組んでいるか)		エコアクション21で取り組んでいる	○
(グリーン購入比率、又は購入件数の目標を設定して取り組んでいるか)		エコアクション21で取り組んでいる	○
道路運送車両法		実施状況	
自動車の 使用者	点検整備記録を車内に備えているか	車検証を確認済み	○
埼玉県生活環境保全条例		実施状況	
アイドリング	アイドリングストップを行っているか	ドライバーにヒアリングを行っている。お客様と取引業者に依頼している。	○

評価: 遵守: ○、不遵守: ×

環境関連の法律、規則、条例等の遵守状況チェックの結果、逸脱はありませんでした。
また、設立以来、違反や訴訟も1件も発生していません。

5. 代表者による全体の評価と見直し結果

電力、ガソリン、CNG、水、廃棄物の取り組みは、目標を達成できましたが、グリーン購入については達成できなかった。しかし、全体的には良い結果を出すことができた。今後は、さらにエコアクション21の取り組み等の浸透周知、再確認を行い意識を高めて次取り組み期間へと繋げていこうと思います。

高橋大介